

「標準的職務通知」等に関する実態調査（第10回）集計表

令和5年12月実施

全体	校種	小学校	中学校・中等教育学校	特別支援学校	義務教育学校	合計		
	回答数	261	135	8	1	405		
	割合	64.4%	33.3%	2.0%	0.2%			
	職位	総括事務主幹	事務主幹	主査	主任	主事	事務員	合計
	回答数	8	24	44	130	171	28	405
	割合	2.0%	5.9%	10.9%	32.1%	42.2%	6.9%	

10 グループ長・副グループ長経験者		
	回答数	割合
○ 今現在グループ長	64	15.8%
○ 今現在副グループ長	49	12.1%
○ 以前グループ長を経験したことがある	29	7.2%
○ 以前副グループ長を経験したことがある	36	8.9%
○ どちらも未経験	227	56.0%
合計	405	

11 市町村学校管理規則による事務長・事務主任発令者		
	回答数	割合
○ 事務長	51	12.6%
○ 事務主任	133	32.8%
○ 発令なし	221	54.6%
合計	405	

13 参画・助言等、関わっている内容（複数選択）		
	回答数	割合
○ 学校業務改善の推進	278	68.6%
○ 学校評価（自己評価）・関係者評価・第三者評価の企画参画	101	24.9%
○ 学校評価（自己評価）・関係者評価・第三者評価の結果分析	95	23.5%
○ 財務委員会の企画運営	270	66.7%
○ 校内諸規定の整備	223	55.1%
○ 学校安全計画・学校防災計画等の作成	51	12.6%
○ 地域各種機関との連携	90	22.2%
○ 官公庁・PTAその他関係団体との連携推進	216	53.3%
○ 教材選択・教材活用研修等の企画・実施	223	55.1%

14 参画するきっかけになった情報として重要と考えるもの（複数選択）		
	回答数	割合
○ 学校教育目標・グランドデザイン・学校経営方針	167	41.2%
○ 職員の要望・気づき	305	75.3%
○ 児童生徒の実態	99	24.4%
○ 地域や保護者の要望・気づき、地域資源に関する情報	108	26.7%
○ 国・県・市町村のビジョンや動向	120	29.6%
○ 他校の取組・課題	233	57.5%
○ 他校事務職員の実践・気づき	280	69.1%

「標準的職務通知」等に関する実態調査（第10回）集計表

令和5年12月実施

16 企画（運営）委員会があるか			
	回答数	割合	
○ はい	336	83.0%	
○ いいえ	69	17.0%	
合計	405		
17 「設問16：はい」企画（運営）委員会の構成員として位置づけが有るか、もしくは位置づけが無いが情報提供等で参画しているか			
	回答数	割合	
○ 位置づけられている	246	73.2%	
○ 提案や資料提供等で参画している	38	11.3%	
○ いいえ	52	15.5%	
合計	336		
19 学校事務（改善）委員会があるか			
	回答数	割合	
○ はい（位置づけられている）	151	37.3%	
○ はい（位置づけられていない）	12	3.0%	
○ いいえ	242	59.8%	
合計	405		
24 校務分掌組織図に、管理事務部門の主任として位置づけられているか			
	回答数	割合	
○ はい	213	52.6%	
○ いいえ	192	47.4%	
合計	405		
25 勤務校で事務部経営計画に係る評価を行っているか			
	回答数	割合	
○ 学校評価とは別に単独で行っている	165	40.7%	
○ 学校評価への組み入れ	118	29.1%	
○ 行っていない	122	30.1%	
合計	405		
28 職員に対する研修を企画・運営したことがあるか（予定も含む）			
	回答数	割合	
○ はい	335	82.7%	
○ いいえ	70	17.3%	
合計	405		
30 学校事務職員に対する研修の中で、どの分野の研修が一番必要だと思うか			
	回答数	割合	
○ キャリア形成	68	16.8%	
○ 組織マネジメント	89	22.0%	
○ 危機管理	18	4.4%	
○ 業務改善	136	33.6%	
○ 情報管理	41	10.1%	
○ 地域連携	6	1.5%	
○ 学校評価	2	0.5%	
○ 共同実施運営	33	8.1%	
○ 特になし	12	3.0%	
合計	405		

「標準的職務通知」等に関する実態調査（第10回）集計表

令和5年12月実施

31 目指す学校事務職員像に向けて具体的なキャリア形成イメージが描けているか		
○ はい	回答数 249	割合 61.5%
○ いいえ	156	38.5%
合計	405	
32 「設問31：はい」何を参考（基）にしてキャリア形成イメージを描いているか（複数選択）		
	回答数	割合
○ これまでかかわったことのある学校事務職員	234	94.0%
○ これまでかかわったことのある教職員（学校事務職員は除く）	90	36.1%
○ 通知や研修計画（標準的職務通知や県・市の研修計画など）	78	31.3%
○ 研究基本要領	52	20.9%
○ 各種研修会（主に公的な研修会）	100	40.2%
○ 私的研修会や書籍等による自己研鑽	45	18.1%
33 「設問31：いいえ」キャリア形成イメージを描けない理由はなにか（複数選択）		
	回答数	割合
○ 周囲に目標とする学校事務職員がいない	20	12.8%
○ 県教委等から求められる役割が具体的にイメージできない	85	54.5%
○ 県教委等と管理職から求められる役割のギャップが大きい	69	44.2%
○ キャリア形成イメージに関する研修機会がない	28	17.9%
35 勤務校は、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）実施校ですか		
	回答数	割合
○ はい（自校単位）	203	50.1%
○ はい（中学校区単位）	99	24.4%
○ いいえ	103	25.4%
合計	405	
36 「設問35：はい」学校事務職員は運営に関わっているか（予定も含む）		
	回答数	割合
○ はい（関わる予定）	130	43.0%
○ いいえ（関わる予定はない）	172	57.0%
合計	302	
42 学校や共同実施等の自身が属する組織（チーム）を活性化させ、活動や取組を効果的なものにするために、必要だと考えるものは何か（複数選択）		
	回答数	割合
○ 目的・目標の共有、理解	299	73.8%
○ 現状の把握	276	68.1%
○ 計画の作成	164	40.5%
○ コミュニケーション・対話	307	75.8%
○ 情報共有	305	75.3%
○ 的確な指示・指導	175	43.2%
○ 役割、業務の分担	223	55.1%
○ 運営や取組に対する評価の活用	127	31.4%
○ 活動に応じた組織体制の見直し	151	37.3%
○ ICT機器の活用	108	26.7%
○ 他の組織等との連携	124	30.6%
○ 個々の主体性、主体的な提案や実践	165	40.7%

「標準的職務通知」等に関する実態調査（第10回）集計表

令和5年12月実施

43 設問42で必要だと考えるものの中で、組織の一員として自ら意識して取り組んでいることはなにか（複数選択）		
	回答数	割合
○ 目的・目標の共有、理解	169	41.7%
○ 現状の把握	191	47.2%
○ 計画の作成	84	20.7%
○ コミュニケーション・対話	258	63.7%
○ 情報共有	254	62.7%
○ 的確な指示・指導	67	16.5%
○ 役割、業務の分担	126	31.1%
○ 運営や取組に対する評価の活用	57	14.1%
○ 活動に応じた組織体制の見直し	34	8.4%
○ ICT機器の活用	43	10.6%
○ 他の組織等との連携	48	11.9%
○ 個々の主体性、主体的な提案や実践	82	20.2%